

## 特別支援学校（概要）（※特別支援学校の校長、教務主任からの主な回答をまとめたもの）

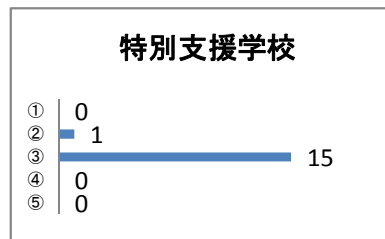
【学校評価を活用した、学校の課題に直結した目標や取組の設定と短期の改善の徹底】

○全ての学校で重点目標を「3つ以下」としている。  
 ○全ての学校で達成指標を数値化するなど、検証可能なものに「している」、或いは「ある程度している」としている。全ての学校で取組指標を具体的で検証可能な内容に「している」、或いは「ある程度している」としている。  
 ○ほとんどの学校でPDCAサイクルを年間3回以上のスパンで行っている。  
 ○重点目標や達成指標、重点的取組内容の設定及び検証・改善は、校長、教頭と共に教務主任、その他の主任が中心となって進めている。  
 ○PDCAサイクルにより学校改善を進める上で特に必要なことは、「学校の課題と重点目標を一層一致させる」こと、「取組指標の設定をより適切なものとする」こと、「PDCAサイクルを活用した学校改善の重要性について、教職員の意識を高める」ことと校長は考えている。

※「教務主任」の回答については()書きで質問項目に記載している。表記のないものは全て「校長」の回答である。

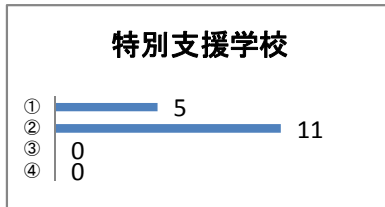
○学校の重点目標は、いくつありますか。

①	1つ
②	2つ
③	3つ
④	4つ
⑤	5つ以上



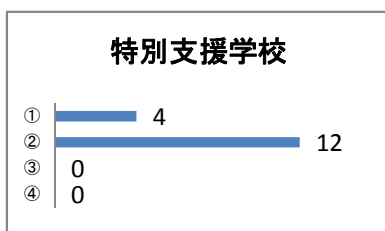
○達成指標は、数値化するなど、検証可能なものにしてありますか。

①	している
②	ある程度している
③	あまりしていない
④	していない



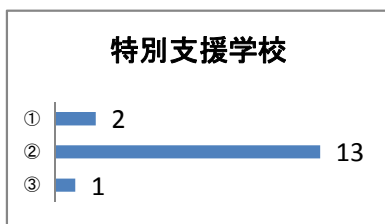
○取組指標は、「誰が」「何を」「どれくらいの頻度で」という、具体的で検証可能な内容にしてありますか。

①	している
②	ある程度している
③	あまりしていない
④	していない



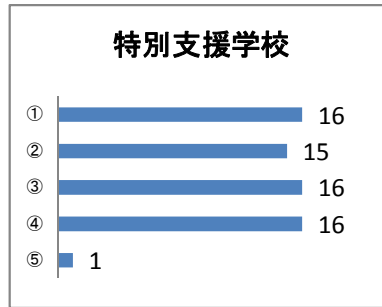
○重点目標達成に向けたPDCAサイクルを、どのようなスパンで行っていますか。

①	年間3回未満
②	年間3回
③	年回4回以上



○重点目標や達成指標、重点的取組内容の設定及び検証・改善は、誰が中心に進めていますか。  
 ※複数回答可

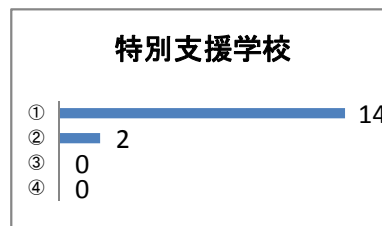
①	校長
②	教頭
③	教務主任
④	その他の主任
⑤	その他



○重点目標や達成指標、重点的取組内容の設定を活用したPDCAサイクルにより、学校改善を進める上で、以下のことが必要だと思いますか。

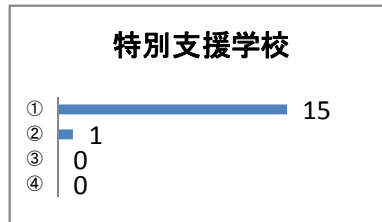
・学校の課題と重点目標を一層一致させる必要がある。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



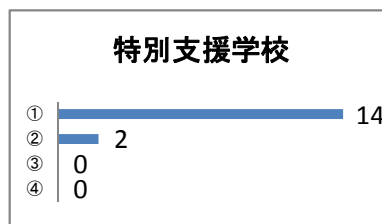
・取組指標の設定をより適切なものとする必要がある。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



・PDCAサイクルを活用した学校改善の重要性について、教職員の意識を高める必要がある。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



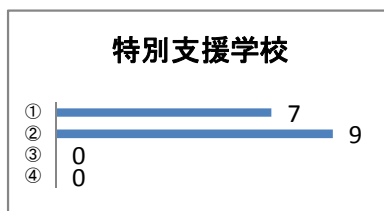
【教職員評価システムに基づく、全教職員への目標の徹底と個人目標への連鎖の徹底】

○過半数の学校で、学校の重点目標、各分掌の目標、各教職員の自己目標の連動は、「ある程度連動している」としている。  
 ○全ての校長が各教職員の自己目標についての指導・助言を行っている。  
 ○教務主任による、自らの分掌に属する教職員の目標設定への関わりは、学校によって差が大きい。  
 ○教職員評価システムを活用するに当たって特に必要なことは、「教職員評価システムを機能させるため、学校の重点目標や達成指標、重点的取組内容を、より適切に設定する」ことや「学校の重点目標や達成指標、重点的取組内容を教職員に一層浸透させる」と校長は考えている。

※「教務主任」の回答については()書きで質問項目に記載している。表記のないものは全て「校長」の回答である。

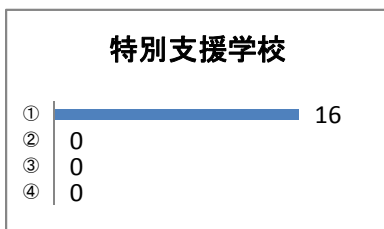
○学校の重点目標、各分掌等の目標、各教職員の自己目標がどれくらい連動していると思いますか。

①	しっかり連動している
②	ある程度連動している
③	あまり連動していない
④	連動していない



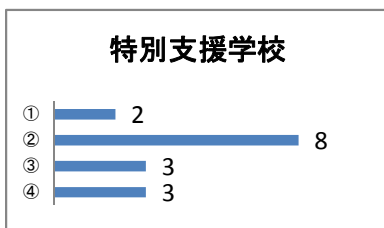
○目標管理面談や中間申告の際、必要に応じて修正させるなど、各教職員の自己目標について、指導・助言を行っていますか。

①	行っている
②	ある程度行っている
③	あまり行っていない
④	行っていない



○分掌に所属する教職員の目標設定に対して、指導・助言を行っていますか。(教務主任)

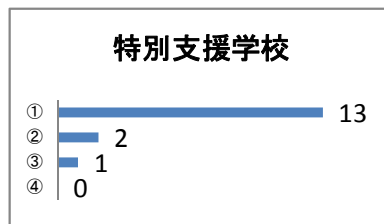
①	行っている
②	ある程度行っている
③	あまり行っていない
④	行っていない



○教職員評価システムを活用するに当たって、以下のことが必要だと思いませんか。

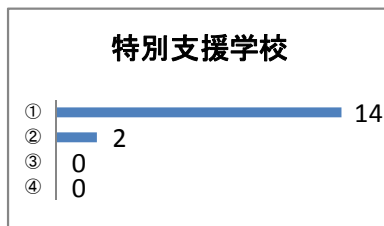
・教職員評価システムを機能させるため、学校の重点目標や達成指標、重点的取組内容を、より適切に設定する必要がある。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



・学校の重点目標や達成指標、重点的取組内容を教職員に一層浸透させる必要がある。

①	とても思う
②	ある程度思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



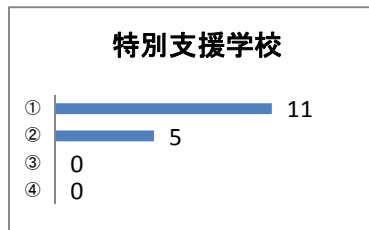
【主要主任等の役割の一層の充実と主任手当の趣旨の徹底】

○校長は、主要主任等が、与えられた役割を少なくともある程度果たしていると考えている。  
 ○教務主任は、自らの役割はかなり明確であり、その役割をある程度果たしていると考えている。また、全ての教務主任が職務にやりがいを感じている。  
 ○主要主任等が学校の運営方針や運営委員会での協議事項等を教職員に周知する機会や、教職員の考えを集約の上管理職に伝える機会は、全ての学校で「よくある」「時々ある」とされており、ミドルアップダウンマネジメントがある程度定着している。  
 ○平成24年からの「芯の通った学校組織」の取組を通じた主要主任等の意識に変化については、「自らの分掌等を取りまとめ、推進する意識が高まった」、「校長の学校運営方針を理解し、他の教職員に周知する意識が高まった」、「学校運営への参画意識が高まった」とする学校が多い。  
 ○主要主任等の役割の一層の充実を図る上で特に必要なことは、「主任制度の必要性に対する教職員の一層の理解」や「主要主任等が役割を果たせるよう、業務の割り振りを一層工夫する」と校長は考えている。  
 ○主任手当の趣旨の徹底を図る上で特に必要なことは、「主任制度自体の一層の定着」や「県教育委員会から職員団体に対し、組合員に主任手当の拠出を求めないよう、一層の要請を行う」と校長は考えている。

※「教務主任」の回答については()書きで質問項目に記載している。表記のないものは全て「校長」の回答である。

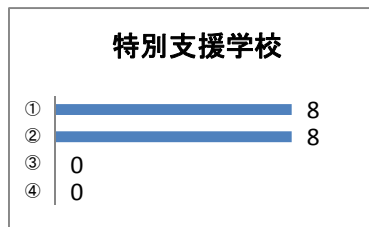
○主要主任等は、与えられた役割を果たしていますか。

①	果たしている
②	ある程度果たしている
③	あまり果たしていない
④	果たしていない



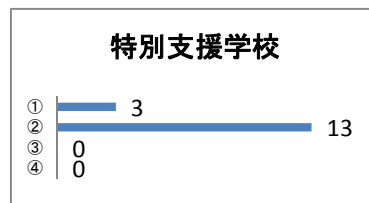
○自校で教務主任として担う役割は明確ですか。(教務主任)

①	明確である
②	ある程度明確である
③	あまり明確ではない
④	明確でない



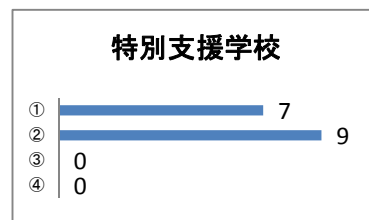
○教務主任としての役割を果たせていると思いますか。(教務主任)

①	果たせている
②	ある程度果たせている
③	あまり果たせていない
④	果たせていない



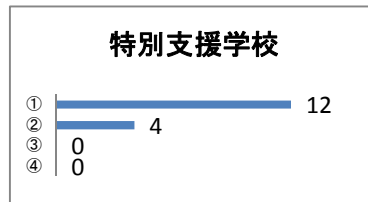
○教務主任としての職務にやりがいを感じていますか。(教務主任)

①	とても感じている
②	ある程度感じている
③	あまり感じていない
④	感じていない



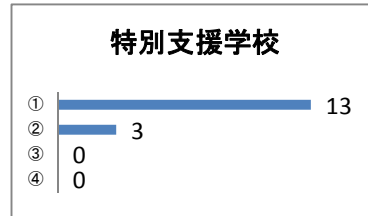
○主要主任等が学校の運営方針や運営委員会での協議事項等を、教職員に周知する機会がありますか。

①	よくある
②	時々ある
③	あまりない
④	ない



○主要主任等が教職員の考えを集約の上、管理職に伝える機会がありますか。

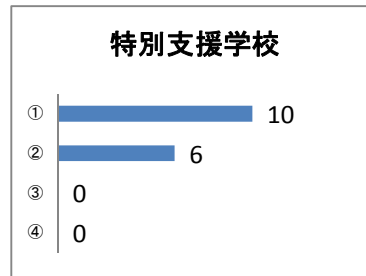
①	よくある
②	時々ある
③	あまりない
④	ない



○平成24年からの「芯の通った学校組織」の取組を通じて、主要主任等の意識に以下のような変化があったと思いますか。

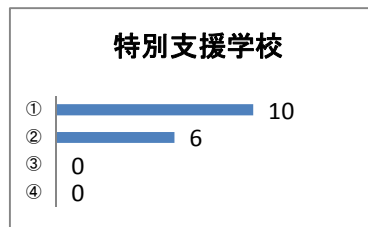
・自らの分掌等を取りまとめ、推進する意識が高まった。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



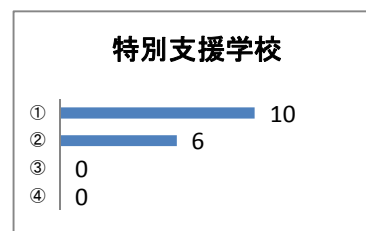
・校長の学校運営方針を理解し、他の教職員に周知する意識が高まった。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



・学校運営への参画意識が高まった。

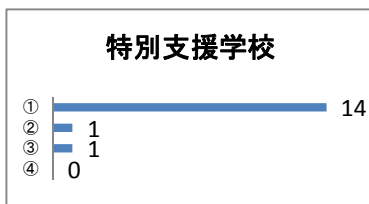
①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



○主要主任等の役割の一層の充実を図る上で、以下のことが必要だと思いますか。

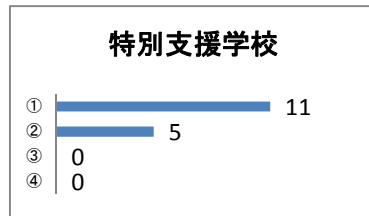
・主任制度の必要性に対する教職員の一層の理解が必要である。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



・主要主任等が役割を果たせるよう、業務の割り振りを一層工夫する必要がある。

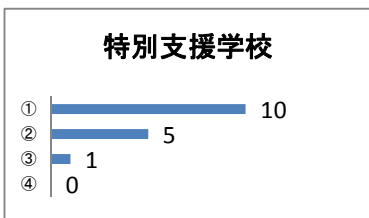
①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



○主任手当の趣旨の徹底を図る上で、以下のことが必要だと思いますか。

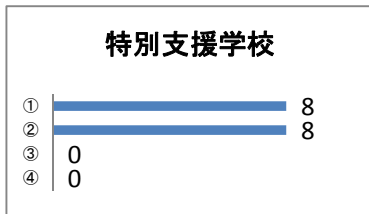
・主任制度自体の一層の定着が必要である。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



・県教育委員会から職員団体に対し、組合員に主任手当の拠出を求めないよう、一層の要請を行う必要がある。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



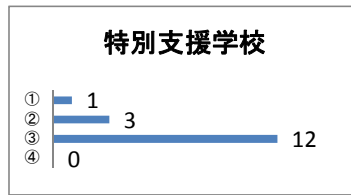
【企画立案の場としての運営委員会の活用推進の徹底】

○運営委員会の開催状況は、「月1回」が最も多く、1回当たりの所要時間は、「30分から1時間」が最も多い。  
 ○職員会議はの開催状況は、「月1回」が最も多く、1回当たりの所要時間は「30分から1時間」がほとんど。  
 ○運営委員会の議題は、「毎月示している」学校が半数で、「年間・学期を通して示している」学校も5校ある。  
 ○運営委員会の司会は、全ての学校で教頭(副校長含む)が行っている。  
 ○全ての教務主任が、運営委員会に提案を行うことが、毎回、或いは、しばしばある。  
 ○運営委員会があることにより、「校長がリーダーシップを発揮しやすくなった」ことや「教職員の意見や提案を把握しやすくなった」ことなどの効果がある。  
 ○運営委員会や職員会議について特に必要なことは、「運営委員会を一層定期的に開催する」ことや「運営委員会で主要主任等が提案する機会を充実する」と校長は考えている。

※「教務主任」の回答については()書きで質問項目に記載している。表記のないものは全て「校長」の回答である。

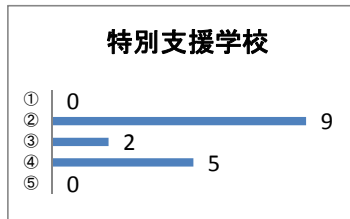
○運営委員会は、どの程度の頻度で開催していますか。

①	週1回
②	2週に1回程度
③	月1回
④	その他



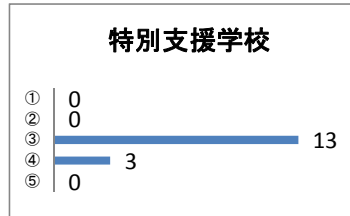
○運営委員会1回当たりの所要時間は、どれくらいですか。

①	30分未満
②	30分～1時間
③	1時間～1時間半
④	1時間半～2時間
⑤	2時間以上



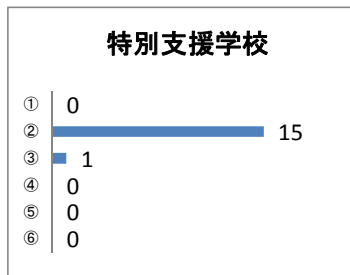
○職員会議は、どの程度の頻度で開催していますか。

①	週1回
②	2週に1回程度
③	月1回
④	その他
⑤	職員会議は設けていない



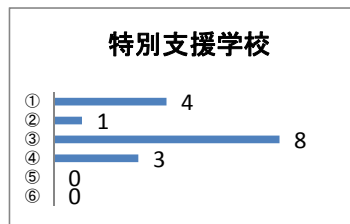
○職員会議1回当たりの所要時間は、どれくらいですか。

①	30分未満
②	30分～1時間
③	1時間～1時間半
④	1時間半～2時間
⑤	2時間以上
⑥	職員会議は設けていない



○運営委員会で扱う議題や議題案を予め示していますか。

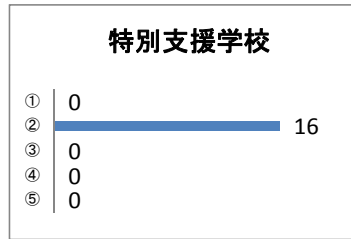
①	年間を通して示している
②	学期を通して示している
③	毎月示している
④	次の回の議題を示している
⑤	その他
⑥	示していない





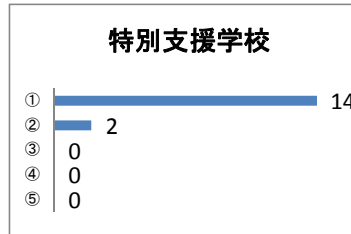
○運営委員会は誰が司会をしていますか。

①	校長
②	教頭
③	教務主任
④	その他の主任
⑤	その他



○運営委員会に、教務主任として提案を行うことがありますか。(教務主任)

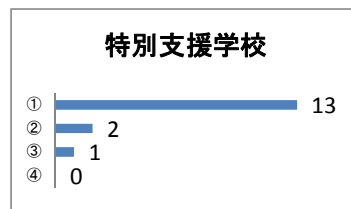
①	毎回ある
②	しばしばある
③	時々ある
④	ほとんどない
⑤	ない



○運営委員会があることにより、以下の様な効果や影響があると思いますか。

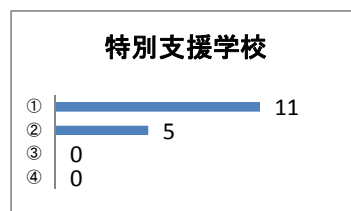
・校長としてのリーダーシップを発揮しやすくなった。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



・教職員の意見や提案を把握しやすくなった。

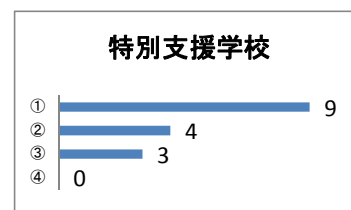
①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



○運営委員会や職員会議について、以下のことが必要だと思いますか。

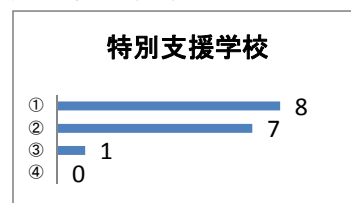
・運営委員会を一層定期的開催する必要がある。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



・運営委員会で主要主任等が提案する機会を充実する必要がある。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



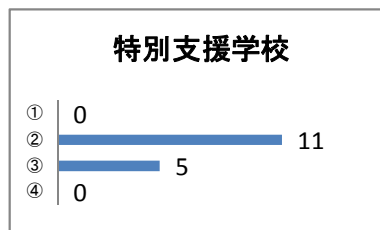
【目標の共有による家庭や地域との協働の徹底】

○学校が保護者地域住民と話しあう下記内容についての機会は、「時々ある」が6割程度。  
 ・重点目標や達成指標、重点的取組内容について  
 ・全国や県内における高等部生徒の一般就労率の水準等就労に関することについて  
 ・学校の生徒指導上の課題について  
 ○保護者や地域住民が、学校で生徒や授業の様子を見る頻度は、「学期に数回」が最も多い。  
 ○学校の目標の達成のために、家庭や地域と協働する上で特に必要なことは、「保護者や地域住民と連携することについての教職員の意識を高める」ことや「保護者や地域住民に幼児児童生徒や授業の様子をもっと見てもらい、学校への関心を高めてもらう」ことだと校長は考えている。

※「教務主任」の回答については()書きで質問項目に記載している。表記のないものは全て「校長」の回答である。

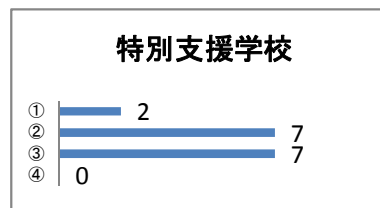
○重点目標や達成指標、重点的取組内容について、保護者や地域住民と話し合う機会がありますか。

①	よくある
②	時々ある
③	ほとんどない
④	ない



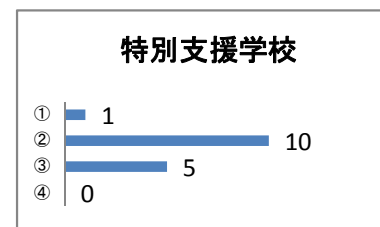
○全国や県内における高等部生徒の一般就労率の水準等就労に関することについて、保護者や地域住民と話し合う機会がありますか。

①	よくある
②	時々ある
③	ほとんどない
④	ない



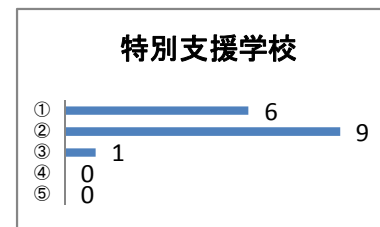
○学校の生徒指導上の課題について、保護者や地域住民と話し合う機会がありますか。

①	よくある
②	時々ある
③	ほとんどない
④	ない



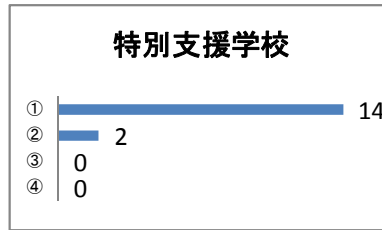
○保護者や地域住民が、学校で幼児児童生徒や授業の様子を見るのがどれくらいありますか。

①	年に数回
②	学期に数回
③	月に数回
④	毎週数回
⑤	毎日



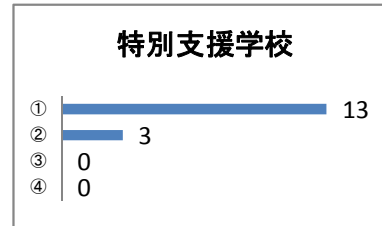
○学校の目標の達成のために、家庭や地域と協働する上で、以下のことが必要だと思いますか。  
 ・保護者や地域住民と連携することについての教職員の意識を高めることが必要である。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



・保護者や地域住民に児童生徒や授業の様子をもっと見てもらい、学校への関心を高めてもらうことが必要である。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



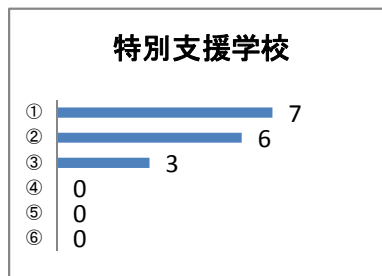
【目標達成に向けた組織的な学力・体力向上(授業改善)】

○校長の授業観察の頻度は、「ほぼ毎日」あるいは「週に2～3日程度」がほとんど。  
 ○校長の教員に対する授業での指導内容に関する具体的な指導の頻度は、「週に数回」が最も多い。  
 ○他の教員の授業観察を行い、必要に応じて指導・助言を「行っている」、「ある程度行っている」とする教務主任が、「あまり行っていない」「行っていない」とする教務主任より少ない。

※「教務主任」の回答については()書きで質問項目に記載している。表記のないものは全て「校長」の回答である。

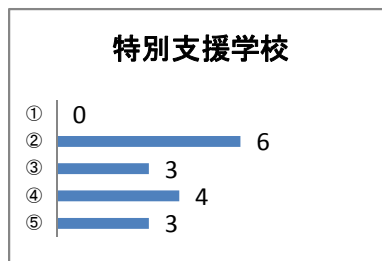
○校長として、どれくらいの頻度で授業観察を行っていますか。または、行う予定ですか。

①	ほぼ毎日
②	週に2～3日程度
③	月に数日程度
④	学期に数日程度
⑤	年間に数日程度
⑥	ほとんど行っていない



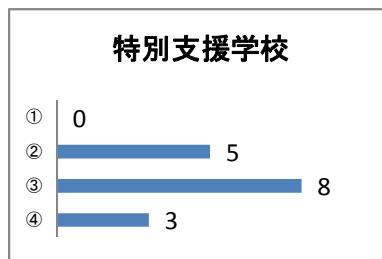
○校長として、どれくらいの頻度で教員に対し授業での指導内容に関する具体的な指導を行っていますか。または、行う予定ですか。

①	毎日
②	週に数回
③	月に数回
④	学期に数回
⑤	年間数回



○教務主任として他の教員の授業観察を行ない、必要に応じて指導・助言を行っていますか。(教務主任)

①	行っている
②	ある程度行っている
③	あまり行っていない
④	行っていない



【目標達成に向けた組織的な学力・体力向上(校内研究)】

○校内研究の状況は以下のとおり。

- ・開催頻度は、「1月に2～3回」が最も多い。
- ・1回の所要時間は「30分～1時間」が最も多い。
- ・研究主任が中心となって推進している学校がほとんど。
- ・ほぼ毎回ほとんどの教員が参加している学校がほとんど。

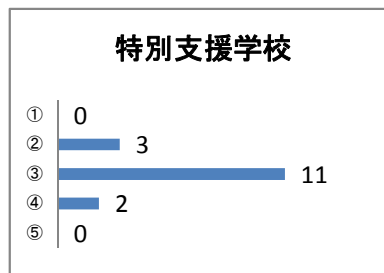
○校内研究のテーマは、①「障がいの状態等を踏まえた指導方法の改善」、②「各教科等の指導内容の改善」、③「自立活動の指導計画の改善」の順に多い。

○昨年度の校内研究の成果を本年度の教育課程編成に「しっかり反映した」学校が3割程度、「ある程度反映した」学校が6割程度。

※「教務主任」の回答については()書きで質問項目に記載している。表記のないものは全て「校長」の回答である。

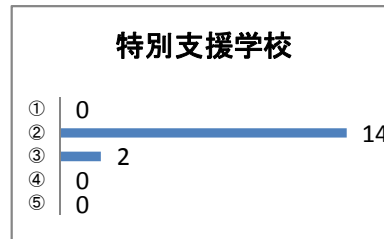
○校内研究をどれくらいの頻度で行っていますか。

①	1月に1回未満
②	1月に1回
③	1月に2～3回
④	1月に4回
⑤	1月に5回以上



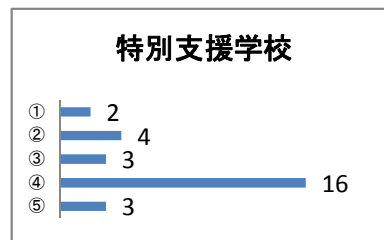
○校内研究の1回の所要時間は平均してどれくらいですか。

①	30分未満
②	30分～1時間
③	1時間～1時間半
④	1時間半～2時間
⑤	2時間以上



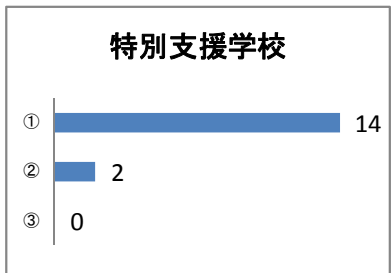
○校内研究は誰が中心となって推進していますか。※複数回答可

①	校長
②	教頭
③	教務主任
④	研究主任
⑤	その他



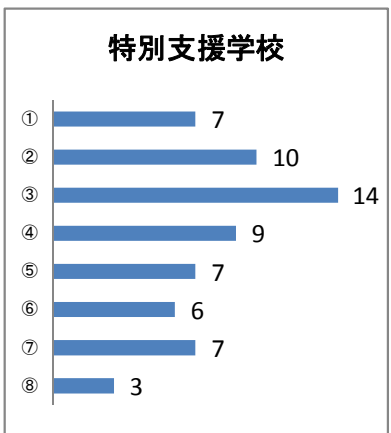
○校内研究に参加する教員の範囲を教えてください。

①	ほぼ毎回、ほとんどの教員が参加
②	ほとんどの教員が参加することもあるが、一部の教員のみ参加することもある
③	ほぼ毎回、一部の教員のみが参加



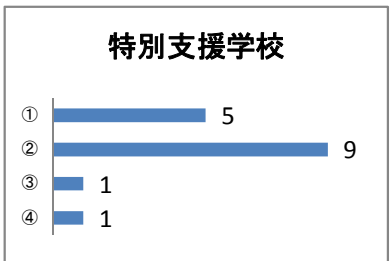
○本年度の校内研究のテーマを教えてください。※複数回答可

①	指導計画の改善
②	各教科等の指導内容の改善
③	障がいの状態等を踏まえた指導方法の改善
④	自立活動の指導計画の改善
⑤	教材の開発
⑥	重複障がい学級の児童生徒に対する授業改善
⑦	キャリア教育の考えを取り入れた教育課程の改善
⑧	その他



○昨年度の校内研究の成果を本年度の教育課程編成に反映しましたか。

①	しっかり反映した
②	ある程度反映した
③	あまり反映しなかった
④	反映しなかった



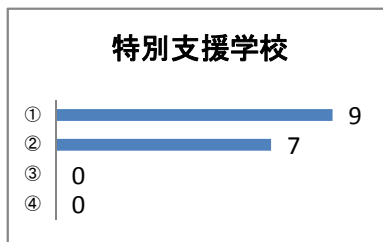
### 【組織的な生徒指導の取組】

○学校全体で、いじめの早期発見・早期対応に取り組んでいるかについて「とてもそう思う」とする学校は6割程度。  
○不登校の予兆があった際、全ての教員が統一された対応を行うことができているかについて「とてもそう思う」とする学校は3割程度。

※「教務主任」の回答については()書きで質問項目に記載している。表記のないものは全て「校長」の回答である。

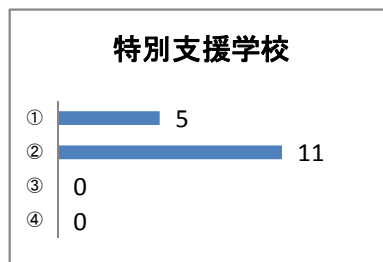
○学校全体で、いじめの早期発見・早期対応に取り組んでいると思いますか。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



○不登校の予兆があった際、全ての教員が統一された対応を行うことができていると思いますか。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない



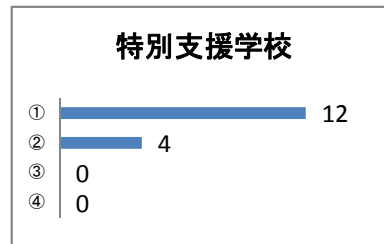
## 【教職員の健康管理】

○教職員の健康管理の充実に組織的に対応しているかについて「とてもそう思う」とする学校が4分の3、「ある程度そう思う」とする学校が4分の1。

※「教務主任」の回答については()書きで質問項目に記載している。表記のないものは全て「校長」の回答である。

○衛生委員会等の活動を中心に、教職員の健康管理の充実に組織的に対応していると思いますか。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない





**【県教育委員会の推進方策について】**

○ほとんどの校長が「大分の教育は、より良くなってきていると思う」と回答。

○上記理由（自由記述による回答を集約）

（目標達成に向けた組織的な学校運営）

・教育委員会の進めている組織的な学校組織・教育の推進が各学校において順調に浸透していると考えている。特別支援教育も生徒の実態やニーズに添った教育の実践展開ができていると思う

・教職員の資質の向上に対しての取組が確実に推進されている。また、学校全体が組織的な体型と変わり、より円滑な学校運営が図られるようになってきた

・芯の通った学校組織の導入後、教職員に重点目標が浸透し、各主任間の連携がスムーズになってきた。学校改善への意識も高まっている。

など、目標達成に向けた組織的な学校運営により、教職員の意識改革や学校改善が図られているという趣旨の回答（10校）。

○今後、目標達成に向けた組織的な取組を一層進めるに当たって、県教育委員会に期待すること

（自由記述による回答）

・最終的には、校長の学校運営に関する意識が大きいと思う。学校の説明責任を果たすことができるよう校長としての資質向上を図るための助言をお願いする。

・教員の専門性の向上等喫緊の課題を解決するため、教員のニーズに合った研修を企画する。又、研修を担当する指導主事が力量を高められるよう環境を整備する。最新情報提供のための講師招聘にかかる予算措置を切望。

・組織マネジメントや学校運営方法などについて、校長や教頭の研修に加えて、主要分掌主任への研修体制をさらに推進・強化してもらいたい。

・「芯の通った学校組織」バージョン2の作成を望む。 など

○大分の教育は、より良くなってきていると思いますか。

①	とてもそう思う
②	ある程度そう思う
③	あまりそう思わない
④	そう思わない

